

導入マニュアル  
(TYPE1～4 共通)

# 利用許諾契約書

この利用許諾契約（以下、「本契約」といいます）は、たった43ページの本物SEOマニュアルのオプションテンプレート（以下、「本テンプレート」といいます）を利用する個人、法人、団体または機関（以下、「お客様」といいます）とホームページ制作F代表望月聡（以下、「F」といいます）との間における契約です。もし、お客様が本契約に同意しないのであれば、本テンプレートをインストールしたり、利用してはなりません。お客様が本テンプレートをインストールしたり、利用した場合には、本契約に同意したものとみなされます。

## 第1条 【本テンプレートの利用】

お客様は、本契約の定めに従い、本テンプレートを、お客様自身による利用の目的で、非独占且つ譲渡禁止、再許諾不能の条件により利用できるライセンスを有するものとします。本契約に明記されている場合を除きお客様が第三者に対して本テンプレートの全部または一部の機能を提供することはできず、また、お客様は、いかなる利用目的であったとしても、本テンプレートの利用の対価を第三者から受領することはできません。Fは、お客様の利用が本契約に基づくものか否かを判断する権利を有することとします。Fは、本テンプレートに関する全ての権利（全ての知的財産権を含む）を保有し、本契約において明示的には許諾していない本テンプレートに関する全ての権利をも保有します。本テンプレートの利用は、1ライセンス1サイトに限定されます。

## 第2条 【禁止事項】

お客様は、次の各号に定める行為を行ってはなりません。

- 1) 本テンプレートから派生するソフトウェアを配布すること（但し、Wordpressの元の機能は除く）。
- 2) 本契約に定める以外の本テンプレートの複製。
- 3) 本テンプレートの全部もしくは一部、またはその複製を如何なる形態においても、第三者に販売、譲渡、ライセンス供与、開示、配布、その他の方法による移転等第三者が使用できるようにすること。
- 4) シリアルの入力の表示・機能を削除または変更すること。

## 第3条 【違約金・損害賠償】

お客様が本契約の第2条に違反した場合、本契約の解除に関わらず、お客様はFに対し、その違約金として、違約件数と販売価格を乗じたものの2倍の金額を支払うものとします。お客様が直接関わらない場合にも、お客様の違反によってFに損害が生じた場合には、お客様はFに生じた損害を賠償するものとします。

#### 第4条 【ソフトウェアの機能の保証について】

本テンプレートは、現状有姿の状態を提供され、明示的にも黙示的にも、何らの担保および保証をするものではありません。Fは、その商品性および特定目的の適合性についての黙示的な担保・保証に限らず、明示的または黙示的であるかを問わず、如何なる種類の担保・保証をも行うものではありません。

本テンプレートの品質、性能、インストール、アップデート、使用に伴うプログラムエラー、装置の損傷、データやソフトウェアプログラムの消失、不稼働および中断等一切のリスクは、お客様の負担とします。本テンプレートの使用に関する適切性の判断は、お客様自身の責任で行うものとし、その使用による一切のリスクは、お客様の負担とします。

#### 第5条 【終了】

お客様が本契約の規定に違反した場合、Fは、何等の催告を要することなく、本契約を終了させることができます。

本契約の終了と同時に、お客様に与えられていた利用許諾は全て終了し、お客様は直ちに本テンプレートを削除し、本テンプレートは一切の利用を中止することとし、また、Fの指示により、本テンプレートは一切の複製を消去または廃棄するものとします。この場合、本テンプレートについての利用の対価は、事由の如何を問わず、返金されないものとします。「違約金・損害賠償」、「ソフトウェアの機能の保証について」および「免責」に関する事項は、本契約の終了後も有効とします。

#### 第6条 【免責】

お客様は、F、その役員、従業員、代理人、子会社、関係会社およびその他のパートナーをお客様による本テンプレートの利用からおおよびその他本テンプレートに関わり発生する如何なる直接的、間接的、偶発的、例外的、結果的、懲罰的損害についての責任から一切免責することに同意します。

お客様は、Fが損害発生の可能性を事前に通知した場合に限らず、いかなる場合も、利益の逸失、信用の失墜、不稼働、データ使用不能等に起因する損害、ならびにその他顕在化していない損害を含み、直接的、間接的、偶発的、例外的、結果的もしくは懲罰的損害に関して、Fが一切の責任を負わないことを明示的に理解し同意します。

1. テンプレートの種類 .....	5
2. 導入にあたっての注意点 .....	6
3. WORDPRESS 本体のインストール .....	7
4. 「WP」フォルダをサーバーにアップロードする .....	8
5. テーマの切り替え .....	9
6. プラグインの有効化 .....	10
7. 不要ファイルの削除 .....	12
8. データのインポート .....	15
9. 各種設定 .....	18
10. シリアルを入力する .....	29
11. サイトを確認する .....	30
12. サイト URL をルートディレクトリへ変更する .....	31

# 1. テンプレートの種類

テンプレートは1ライセンス1サイトの利用となります。

1ライセンスにつき、以下の4種類から1つお選び頂き、導入して下さい。

テンプレート毎に3種類の色をご用意しており、インストール後、切り替えて頂けます。

■Type1 (青・赤・緑の3種類)

<https://www.web-f.net/seo/type1/>

■Type2 (オレンジ・青・緑の3種類)

<https://www.web-f.net/seo/type2/>

■Type3 (オレンジ・青・緑の3種類)

<https://www.web-f.net/seo/type3/>

■Type4 (青・赤・緑の3種類)

<https://www.web-f.net/seo/type4/>

## 2. 導入にあたっての注意点

①導入は**必ずこのマニュアルの順に行ってください。**

**本テンプレートは Wordpress の自動インストール機能のあるサーバーへの導入を推奨しております。Wordpress 導入が推奨されていない、自動インストールがないサーバーの場合には、推奨されている、自動インストールがあるサーバーへの移動をおすすめします。**

サーバーの変更や自動インストールがないサーバーでの手動でのインストールをされたい方は、弊社での相談、作業代行もしておりますので、お気軽にご連絡下さい。

②導入に必要な以下の2つのファイルをお渡ししています。

ご確認ください。

① wp フォルダ

② wordpress.type○.xml

※○には、1~4の数字が入ります。「wordpress.type1.xml」等

### 3. Wordpress 本体のインストール

- ①サーバーのドメイン直下に「wp」というディレクトリ（フォルダ）を作成して  
その中に、Wordpress 本体を各自インストールしてください。

【例】

<https://www.web-f.net/>

というドメインの場合は、

<https://www.web-f.net/wp/>

の中に Wordpress 本体が入ることになります。

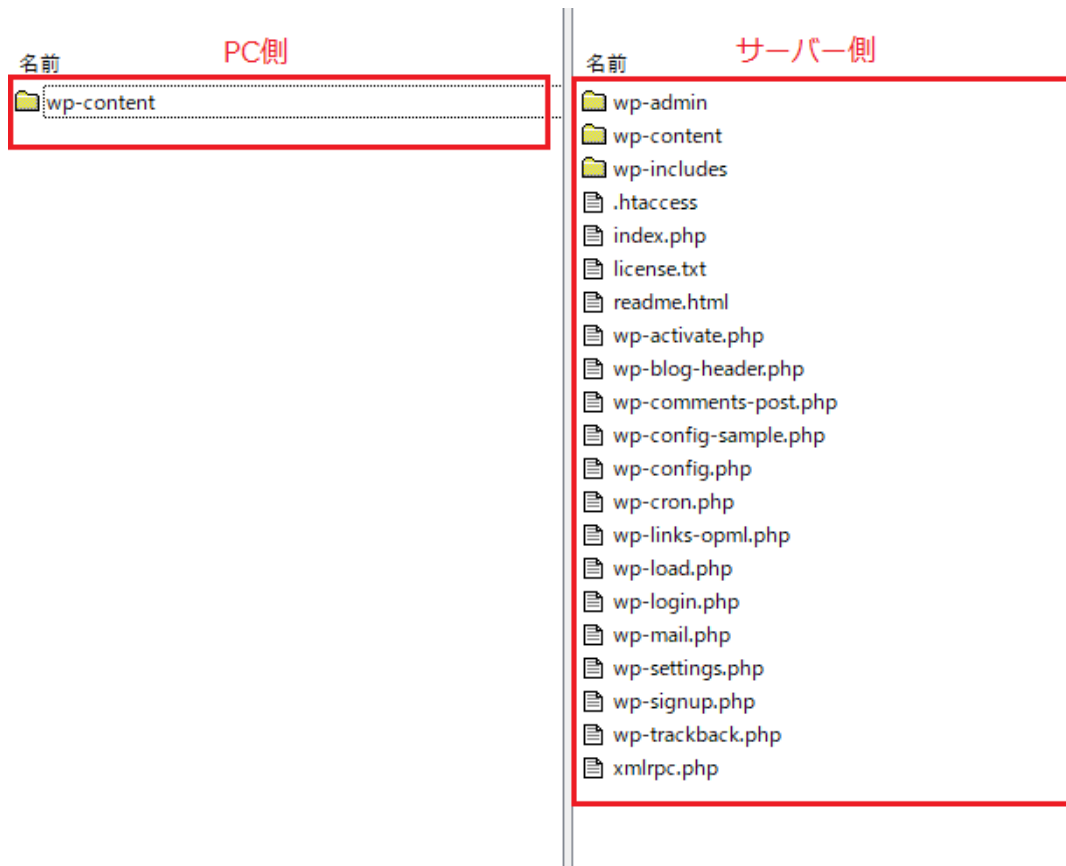
※多くのサーバーで、Wordpress の自動インストール機能があります。  
自動インストール機能を利用すると簡単にインストールすることができます。

注意1：「wp」フォルダの中に Wordpress を設置し、  
サイト作成中は wp（例の場合は、<https://www.web-f.net/wp/>）で表示されますが、  
最終的にドメインのみの URL（例の場合は、<https://www.web-f.net/>）で  
サイトが表示されるように設定していきます。

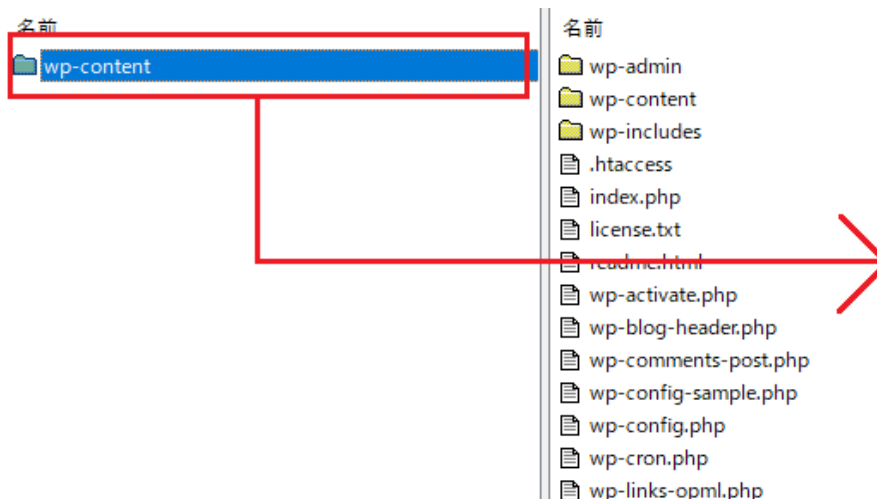
## 4. 「wp」フォルダをサーバーにアップロードする

- ①FTP ソフトを使って、wp フォルダをアップロードしますので  
FTP ソフトを起動して、ローカル側は wp フォルダを開け、  
サーバー側もドメイン直下に作成した wp フォルダを開けてください。

上記フォルダを開けると、以下のように見えます。  
(FTP ソフトによっては見え方が違います。)



- ②ローカル側の「wp-content」を選択し、サーバー側にコピーします。



※ほとんどのFTP ソフトでは、ドラッグアンドドロップでコピーできます。



## 5. テーマの切り替え

①Wordpress 管理画面にログインしてください。

②左メニューの「外観」→「テーマ」をクリックします。



③インストールされているテーマが表示され、その中に「template\_type〇」というテーマがあります。

※〇には、1~4の数字が入ります。



※画像は「template\_type1」の例です。

④「template\_type〇」テーマの「有効化」をクリックします。



## 6. プラグインの有効化

①左メニューの「プラグイン」をクリックします。



②以下の赤枠のプラグインを全て有効化してください。（それぞれの「有効化」をクリックします）

- Advanced Custom Fields**  
有効化 | 削除

---

- Akismet Anti-Spam (アンチスパム)  
有効化 | 削除

---

- Contact Form 7**  
有効化 | 削除

---

- Easy FancyBox**  
有効化 | 削除

---

- Editor Templates**  
有効化 | 削除

---

- Hello Dolly  
有効化 | 削除

---

- No Category Base (WPML)**  
有効化 | 削除

---

- Prime Strategy Page Navi**  
有効化 | 削除

---

- SiteGuard WP Plugin  
有効化 | 削除

---

- WordPress インポートツール**  
有効化 | 削除

---

- WP Multibyte Patch**  
有効化 | 削除

---

- WP SiteManager**  
有効化 | 削除

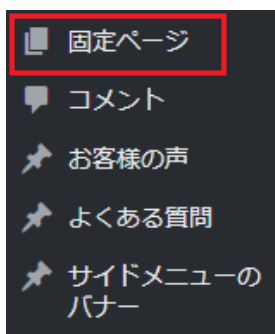
※作業後は、上記プラグインが全て「有効化」されているか、念のため確認してください。

<input type="checkbox"/> <b>Advanced Custom Fields</b> 停止	Customise WordPress with powerful, professional and intuitive options. バージョン 4.4.12   作成者: Elliot Condon   詳細を表示
--------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

有効化されていると上記のような表示に変わります。

## 7. 不要ファイルの削除

①左メニューの「固定ページ」をクリックします。



②「サンプルページ」がありますので、「ゴミ箱へ移動」をクリックします。



③「ゴミ箱」をクリックします。



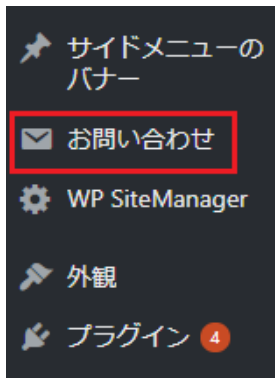
④「完全に削除する」をクリックします。



⑤サンプルページが削除されました。



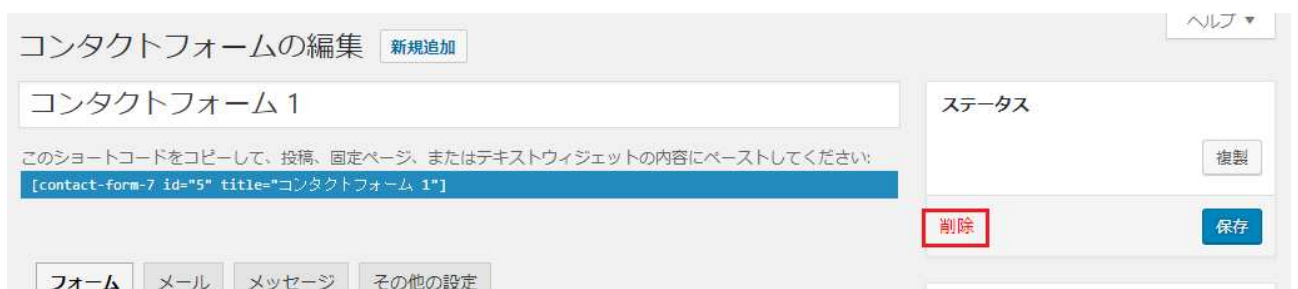
⑥左メニューの「お問い合わせ」をクリックします。



⑦「コンタクトフォーム1」がありますので、「編集」をクリックします。



⑧「削除」をクリックします。



※確認ダイアログが出ますので、「OK」をクリックしてください。

⑨「コンタクトフォーム 1」が削除されました。

<input type="checkbox"/> タイトル
ページが見つかりませんでした。
<input type="checkbox"/> タイトル

## 8. データのインポート

①左メニューの「ツール」→「インポート」をクリックします。



②「WordPress」の下の「インポーターの実行」をクリックします。

### インポート

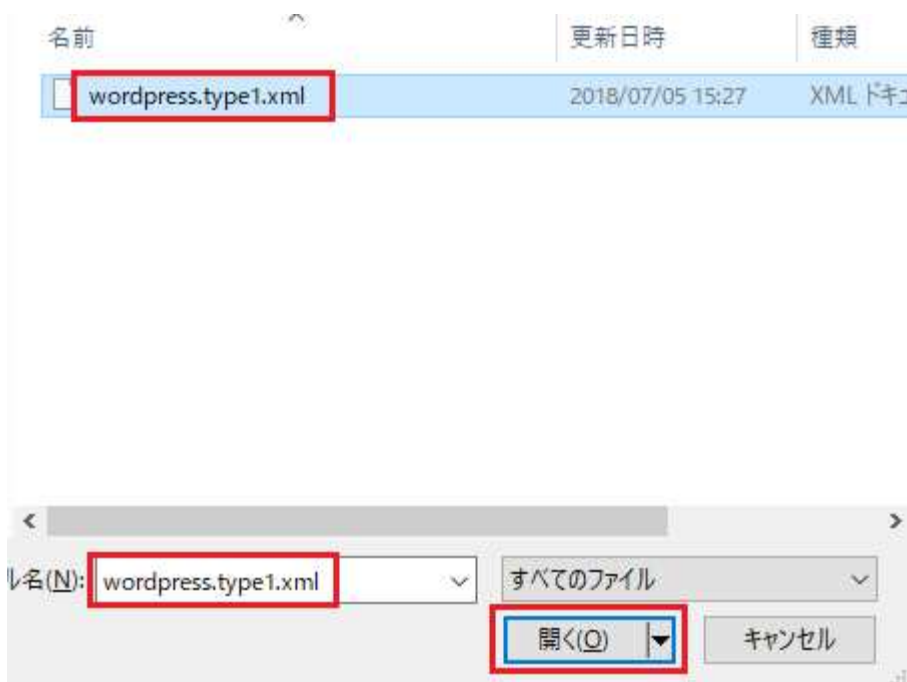
WordPress は別のシステムの投稿やコメントをこのサイトにインポートできます。作業を始めるには下方からインポート元のシステムを選択してください。

<b>Blogger</b> <a href="#">今すぐインストール</a>   <a href="#">説明</a>	Blogger ブログから投稿やコメント、ユーザーをインポートします。
<b>LiveJournal</b> <a href="#">今すぐインストール</a>   <a href="#">説明</a>	LiveJournal から API を利用して投稿をインポートします。
<b>Movable Type と TypePad</b> <a href="#">今すぐインストール</a>   <a href="#">説明</a>	Movable Type または TypePad ブログから投稿とコメントをインポートします。
<b>RSS</b> <a href="#">今すぐインストール</a>   <a href="#">説明</a>	RSS フィードから投稿をインポートします。
<b>Tumblr</b> <a href="#">今すぐインストール</a>   <a href="#">説明</a>	Tumblr から API を利用して投稿とメディアファイルをインポートします。
<b>WordPress</b> <a href="#">インポーターの実行</a>	WordPress のエクスポートファイルから投稿、ページ、コメント、カスタムフィールド、カテゴリ、タグをインポートします。
<b>カテゴリとタグの変換ツール</b> <a href="#">今すぐインストール</a>   <a href="#">説明</a>	選択した既存のカテゴリをタグに、タグをカテゴリに変換します。
<b>ブログロール</b> <a href="#">今すぐインストール</a>   <a href="#">説明</a>	OPML フォーマットでリンクをインポートします。

③「ファイルを選択」をクリックします。



④ファイルのダイアログボックスが開きますので、お渡ししたデータ「wordpress.type0.xml」を選択し、「開く」をクリックします。



※画像は「template\_type1」の例です。

⑤選択したファイル名が表示されます。

「ファイルをアップロードしてインポート」をクリックします。





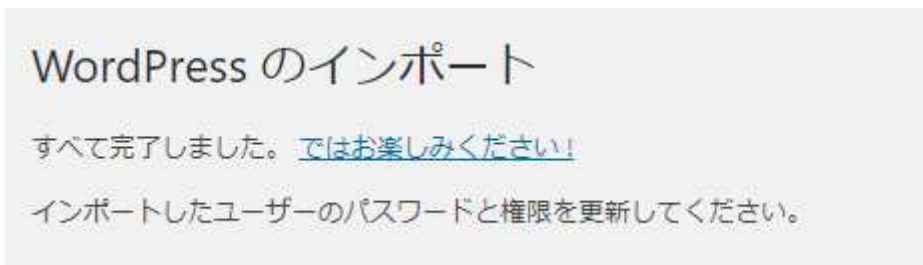
- ⑥ 「あるいは投稿を既存のユーザーに割り当てる」の選択をクリックし、ログインしたユーザー名を選択し、「添付ファイルをダウンロードしてインポートする」にチェックを入れ、「実行」をクリックします。



The screenshot shows the 'WordPress のインポート' (WordPress Import) screen. Under the '投稿者の割り当て' (Assign posts to) section, there is a dropdown menu for 'あるいは投稿を既存のユーザーに割り当てる' (or assign posts to an existing user). The dropdown is open, showing options: '- 選択 -', '- 選択 -', and 'testsite'. The 'testsite' option is highlighted. Below this, there is a checked checkbox for '添付ファイルをダウンロードしてインポートする' (Download and import attachments) and a button labeled '実行' (Execute).

※画像は、ユーザー名が「testsite」の例です。

- ⑦ インポートが終了すると以下の画面が表示されます。

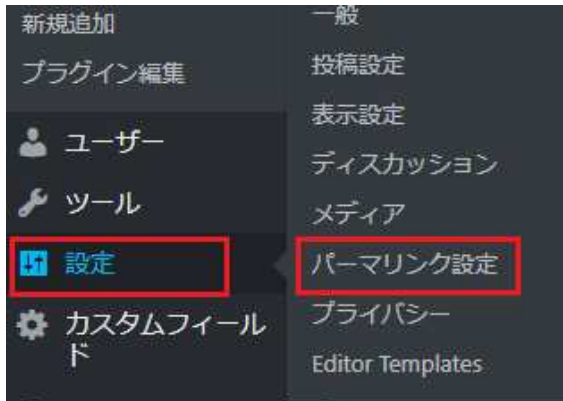


The screenshot shows the 'WordPress のインポート' (WordPress Import) screen after completion. It displays the message: 'すべて完了しました。ではお楽しみください!' (Everything is complete. Enjoy!). Below this, it says: 'インポートしたユーザーのパスワードと権限を更新してください。' (Please update the password and permissions for the imported user).

※インポートは、しばらく時間がかかります。

## 9. 各種設定

①左メニューの「設定」→「パーマリンク設定」をクリックします。



②「カスタム構造」の右側の枠内に「`/%category%/post-%post_id%/`」と入力します。  
自動的に「カスタム構造」の左にチェックが入ります。

「変更を保存」をクリックします。

※入力は、**全て半角**です。**一字一句間違わないようにしてください。**

`/%category%/post-%post_id%/`



基本 `https://www.web-f.net/seo/type1/?p=123`

日付と投稿名 `https://www.web-f.net/seo/type1/2018/07/05/sample-post/`

月と投稿名 `https://www.web-f.net/seo/type1/2018/07/sample-post/`

数字ベース `https://www.web-f.net/seo/type1/archives/123`

投稿名 `https://www.web-f.net/seo/type1/sample-post/`

**カスタム構造** `https://www.web-f.net/seo/type1 /%category%/post-%post_id%/`

利用可能なタグ:

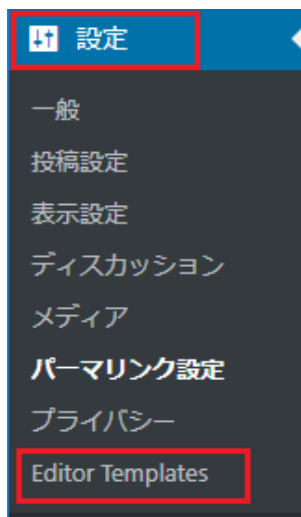
### オプション

カテゴリー・タグの URL 構造をカスタマイズすることもできます。たとえば、カテゴリーベースに `topics` を使えば、カテゴリーのリンクが `f.net/seo/type1/topics/uncategorized/` のようになります。デフォルトのままにしたければ空欄にしてください。

カテゴリーベース

タグベース

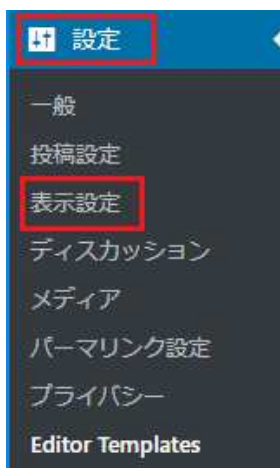
③左メニューの「設定」→「Editor Templates」をクリックします。



④以下の場所にチェックを入れて、「変更を保存」をクリックします。

<b>投稿</b>	<input type="checkbox"/> タイトル <input type="checkbox"/> 抜粋 <input type="checkbox"/> リビジョン <input type="checkbox"/> カテゴリー	<input type="checkbox"/> Editor <input type="checkbox"/> トラックバック送信 <input type="checkbox"/> フォーマット <input type="checkbox"/> タグ	<input type="checkbox"/> 作成者 <input checked="" type="checkbox"/> カスタムフィールド <input type="checkbox"/> スラッグ	<input type="checkbox"/> Featured Image <input type="checkbox"/> ディスカッション Attributes
<b>固定ページ</b>	<input type="checkbox"/> タイトル 抜粋 <input type="checkbox"/> リビジョン カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> Editor トラックバック送信 フォーマット タグ	<input type="checkbox"/> 作成者 <input checked="" type="checkbox"/> カスタムフィールド <input type="checkbox"/> スラッグ	<input type="checkbox"/> Featured Image <input type="checkbox"/> ディスカッション <input type="checkbox"/> Attributes
<b>メディア</b>	<input type="checkbox"/> タイトル 抜粋 リビジョン カテゴリー	Editor トラックバック送信 フォーマット タグ	<input type="checkbox"/> 作成者 カスタムフィールド <input type="checkbox"/> スラッグ	Featured Image <input type="checkbox"/> ディスカッション Attributes
<b>フィールドグループ</b>	<input type="checkbox"/> タイトル 抜粋 リビジョン カテゴリー	Editor トラックバック送信 フォーマット タグ	作成者 カスタムフィールド <input type="checkbox"/> スラッグ	Featured Image ディスカッション Attributes
<b>お客様の声</b>	<input type="checkbox"/> タイトル <input type="checkbox"/> 抜粋 リビジョン カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> Editor トラックバック送信 フォーマット タグ	作成者 <input checked="" type="checkbox"/> カスタムフィールド <input type="checkbox"/> スラッグ	<input type="checkbox"/> Featured Image ディスカッション Attributes
<b>よくある質問</b>	<input type="checkbox"/> タイトル <input type="checkbox"/> 抜粋 リビジョン カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> Editor トラックバック送信 フォーマット タグ	作成者 <input checked="" type="checkbox"/> カスタムフィールド <input type="checkbox"/> スラッグ	<input type="checkbox"/> Featured Image ディスカッション Attributes
<b>サイドメニューのバナー</b>	<input type="checkbox"/> タイトル <input type="checkbox"/> 抜粋 リビジョン カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> Editor トラックバック送信 フォーマット タグ	作成者 <input checked="" type="checkbox"/> カスタムフィールド <input type="checkbox"/> スラッグ	<input type="checkbox"/> Featured Image ディスカッション Attributes
<b>編集ページレイアウト</b>	<input type="checkbox"/> 投稿 編集ページを1列表示にする <input type="checkbox"/> 固定ページ 編集ページを1列表示にする <input type="checkbox"/> メディア 編集ページを1列表示にする <input type="checkbox"/> Advanced Custom Fields 編集ページを1列表示にする <input type="checkbox"/> お客様の声 編集ページを1列表示にする <input type="checkbox"/> よくある質問 編集ページを1列表示にする <input type="checkbox"/> サイドメニューのバナー 編集ページを1列表示にする			
<input type="button" value="変更を保存"/>				

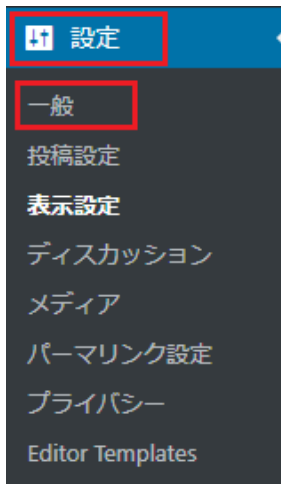
⑤左メニューの「設定」→「表示設定」をクリックします。



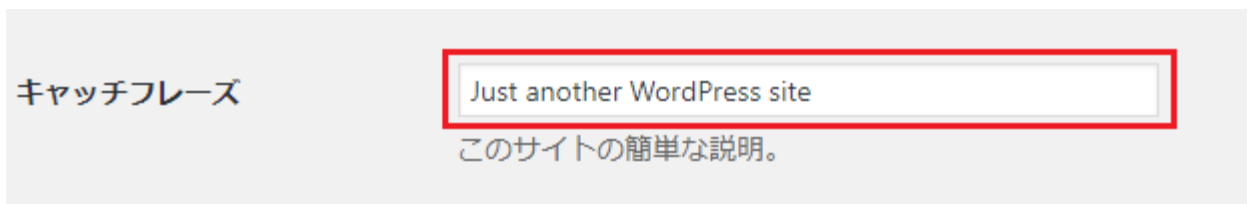
⑥「固定ページ」にチェック、ホームページは「トップページ」を選択、投稿ページは「ブログ記事一覧」を選択し、「変更を保存」をクリックします。

※テンプレートタイプが「type1」の方は、ホームページは「トップページ上部」を選択します。

⑦左メニューの「設定」→「一般」をクリックします。



⑧キャッチフレーズ欄に以下の文言が入っているので消して「変更を保存」をクリックします。



⑨左メニューの「WP SiteManager」→「SEO & SMO」をクリックします。



⑩ 4つチェックが入っていますので、**全てのチェックを外して**「変更を保存」をクリックします。

記事のメタディスクリプション  抜粋を記事のディスクリプションとして利用する

タクソノミー設定

タクソノミーのメタキーワード  分類名をキーワードに含める

ソーシャル設定

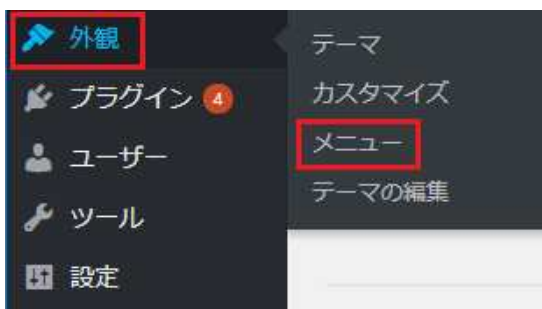
共通イメージ画像

OGPの出力  出力する

Twitter Cardsの出力  出力する

Twitter Cardsのサイトアカウント @

⑪左メニューの「外観」→「メニュー」をクリックします。



⑫「編集するメニューを選択」から「head」を選び、「選択」をクリックします。



⑬メニュー名が「head」になっていることを確認し、メニューの位置の「ヘッダー右上」にチェックを入れ「メニューを保存」をクリックします。



↓このように表示されます。





- ⑭「編集するメニューを選択」から「global」を選び、「選択」をクリックします。

編集するメニューを選択: head (ヘッダー右上) ▼ 選択 または新規メニューを作成

固定ページ

メニュー名 head

head (ヘッダー右上)

footer

global

side

sitemap

- ⑮メニュー名が「global」になっていることを確認し、メニューの位置の「グローバル」にチェックを入れ「メニューを保存」をクリックします。

メニュー名 global メニューを保存

### メニュー構造

各項目をドラッグして順番を変更します。追加の設定オプションを表示するには、項目の右側にある矢印をクリックします。

トップページ	固定ページ ▼
会社の特徴	固定ページ ▼
お客様の声	固定ページ ▼
よくある質問	固定ページ ▼
お問い合わせ	固定ページ ▼

### メニュー設定

固定ページを自動追加  このメニューに新しいトップレベルページを自動的に追加

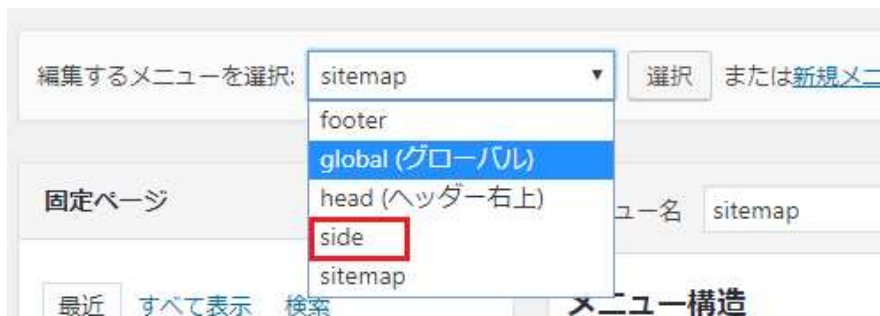
メニューの位置  ヘッダー右上 (現在の設定: head)

- グローバル
- サイド
- フッター
- サイトマップ

↓このように表示されます。

編集するメニューを選択: global (グローバル) ▼ 選択 または新規メニューを作成してください

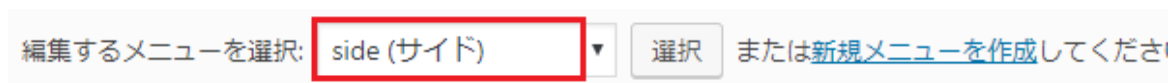
⑩ 「編集するメニューを選択」から「side」を選び、「選択」をクリックします。



⑪ メニュー名が「side」になっていることを確認し、メニューの位置の「サイド」にチェックを入れ「メニューを保存」をクリックします。



↓このように表示されます。



⑱ 「編集するメニューを選択」から「footer」を選び、「選択」をクリックします。



⑲ メニュー名が「footer」になっていることを確認し、メニューの位置の「フッター」にチェックを入れ「メニューを保存」をクリックします。



メニュー名

### メニュー構造

各項目をドラッグして順番を変更します。追加の設定オプションを表示するには、項目の右側にある矢印をクリックします。

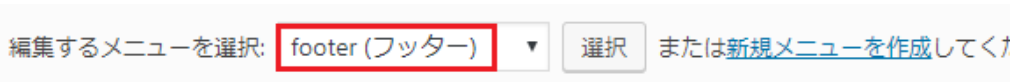
トップページ	固定ページ ▼
会社の特徴	固定ページ ▼
お客様の声	固定ページ ▼
スタッフ紹介	固定ページ ▼
よくある質問	固定ページ ▼
会社概要	固定ページ ▼
お問い合わせ	固定ページ ▼
サイトマップ	固定ページ ▼

### メニュー設定

固定ページを自動追加  このメニューに新しいトップレベルページを自動的に追加

メニューの位置  ヘッダー右上 (現在の設定: head)  
 グローバル (現在の設定: global)  
 サイド (現在の設定: side)  
 フッター  
 サイトマップ

↓このように表示されます。



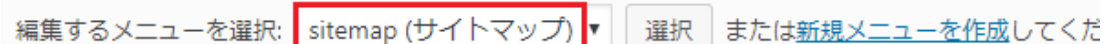
⑳ 「編集するメニューを選択」から「sitemap」を選び、「選択」をクリックします。



㉑ メニュー名が「sitemap」になっていることを確認し、メニューの位置の「サイトマップ」にチェックを入れ「メニューを保存」をクリックします。



↓このように表示されます。



## 10. シリアルを入力する

購入時に発行されたシリアルを管理画面のダッシュボードにあるシリアルコード入力欄に入力して下さい。シリアルが入力がないと、サイトが表示されません。

※管理画面にログインしている状態ですと、シリアルの入力なしでもサイトが表示されますが、ログアウト状態では表示されず、メンテナンス状態となりますので、お気をつけ下さい。



## 1 1. サイトを確認する

①サイトを見てみましょう。

管理画面左上のサイト名にマウスを乗せると「サイトを表示」が出てきますので、クリックします。



※上記画像は「テンプレート」という名前のサイト名です。

各自設定しているサイト名が表示されています。

無事、表示されていますか？

導入はあと少しです。頑張りましょう。

## 12. サイト URL をルートディレクトリへ変更する

Wordpress 本体を、サーバーのドメイン直下の「wp」というディレクトリに作成していただきました。

今の状態では、サイトの URL は、「ドメイン/wp/」になっています。

それを、ドメインのみでサイトを表示できるように設定していきます。

(ドメインのみでサイトを表示させたくない場合は、この作業は不要です)

①管理画面に戻ります。

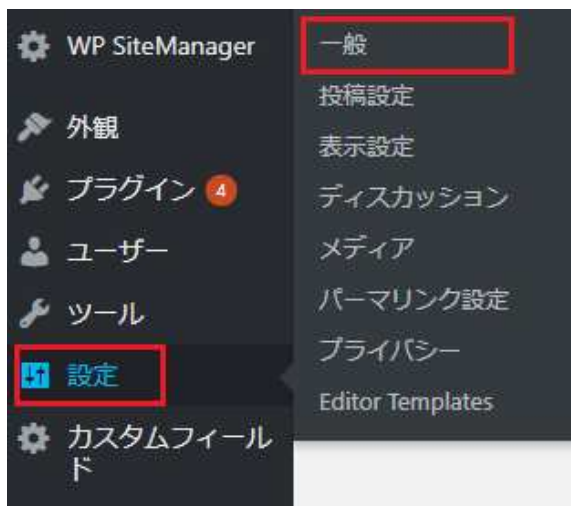
サイトの左上に、サイト名が表示されています。

そこにマウスを乗せると「ダッシュボード」と表示されるのでクリックします。



※画像の例は、「テンプレート」というサイト名です。

②左メニューの「設定」→「一般」をクリックします。



③サイトアドレス (URL) が以下のように「ドメイン/wp」と表示されていることを確認します。

「/wp」を外して、ドメインのみにします。

WordPress アドレス (URL)	<input type="text" value="https://www.web-f.net/wp"/>
<u>サイトアドレス (URL)</u>	<input type="text" value="https://www.web-f.net/wp"/> <small>サイトのホームページとして WordPress のインストールディレクトリを入力してください。</small>



WordPress アドレス (URL)	<input type="text" value="https://www.web-f.net/wp"/>
<u>サイトアドレス (URL)</u>	<input type="text" value="https://www.web-f.net"/> <small>サイトのホームページとして WordPress のインストールディレクトリを入力してください。</small>

※画像は、ドメインが「<https://www.web-f.net>」の場合の例です。

**注意 1**：間違っ「Wordpress アドレス (URL)」を絶対に変更しないでください！！

**注意 2**：サーバーのドメイン直下には、`index.html` ファイルは置かないでください。  
`html` ファイルが優先して表示されてしまいます。

④ 「変更を保存」をクリックします。



⑤FTP ソフトを使用し、「wp」フォルダの中に以下の2つのファイルがありますのでPCにダウンロードしてください。

## index.php .htaccess

index.php ファイルを編集します。

以下の個所がありますので、「/wp」を追加してください。

### ■修正前

```
require( dirname( __FILE__ ) . ' /wp-blog-header.php' );
```

### ■修正後

```
require( dirname( __FILE__ ) . ' /wp/wp-blog-header.php' );
```

保存し、2つのファイル（.htaccess と、修正した index.php）を**ルートディレクトリ**へFTP ソフトでアップロードしてください。

### 【.htaccess が既存している場合】

※.htaccess がルートディレクトリに既に存在している場合はアップロードしないでください。URL から/wp を外すと自動で.htaccess が生成される場合がありますが、念の為中身をテキストファイルで確認した上で作業ください。その場合、既存の.htaccess をダウンロードし、

```
# BEGIN WordPress
<IfModule mod_rewrite.c>
RewriteEngine On
RewriteBase /
RewriteRule ^index%.php$ - [L]
RewriteCond %{REQUEST_FILENAME} !-f
RewriteCond %{REQUEST_FILENAME} !-d
RewriteRule . /index.php [L]
</IfModule>
# END WordPress
```

を追記し、アップロードしてください。

※以下の場合は合わせて対応ください

例) WordPress を/example/wp/に設置した場合は

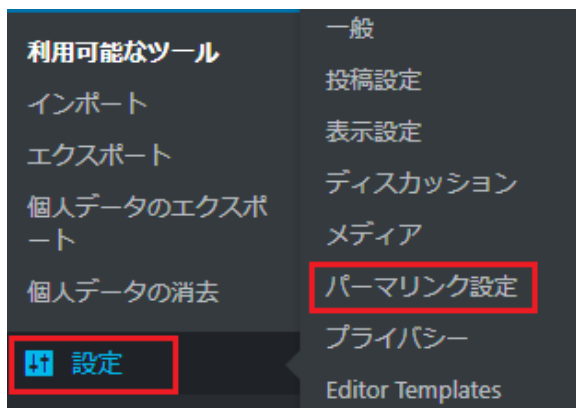
`RewriteBase /example/`

`RewriteRule . /example/index.php [L]`

上記のように書き換えてください。

⑥管理画面を開けます。

左メニューの「設定」→「パーマリンク設定」をクリックします。



⑦「変更を保存」をクリックします。



※保存するだけです。

設定は以上です。

お疲れ様でした！

●サイトを見てみましょう。

管理画面左上のサイト名にマウスを乗せると「サイトを表示」が出てきますので、クリックします。



ドメインのみで表示されていますか？

このマニュアルは以上です。

続きまして、「設定マニュアル」に従って、独自のサイトを構築してください。